

fantoni ストレージ天板 取扱説明書

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

警告



- 家具が倒れてケガをすることを防ぐために、建物の壁面、天井、床等に固定する等の、倒れ防止工事を行ってください。（施工に関しては、下記お客様センターまでご連絡ください。施工費別途。）
- 廃棄するときは購入店にまかせてください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

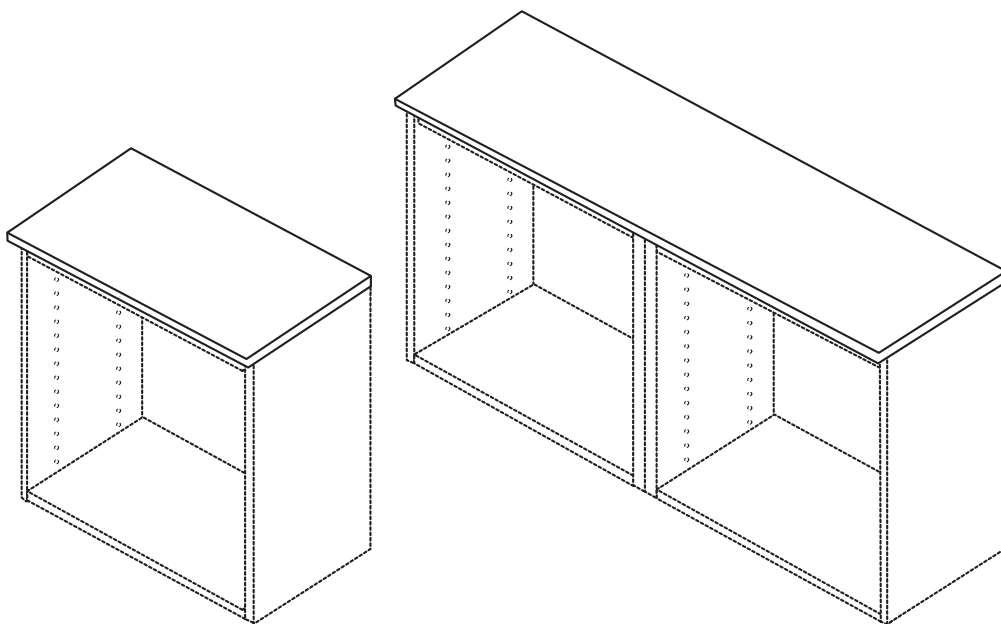
注意



- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 天板には登らないでください。転倒したり、壊れてケガをすることがあります。
- 天板に15kg（等分布加重）以上のものをのせないでください。天板が破損してケガをすることがあります。
- 各部のネジ類がゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店に修理を申しつけてください。
- 用途以外に使用しないでください。事故やケガをすることがあります。

一般のご注意

- 直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
- 移動するときは2人以上で持ち上げて行ってください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
- 高熱の物を直接棚板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
- 棚板等の上に水などをこぼしたら、直ちに拭き取ってください。放っておきますと表面材が変色したり剥がれたりすることがあります。



お手入れ方法

- 1.汚れを落とす場合は、から拭きするかぬらして固く絞った布などで拭いてください。
 - 2.汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。
- ※シンナー、アルコール類は使用しないでください。



お問い合わせ先

製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

ガラージお客様センター / ☎0120-331-753 (9:00~18:00)

品質表示

- 外形寸法
 - GF-180T、GL-180T
W1800×D454×H18mm
 - GF-90T、GL-90T
W900×D454×H18mm
- 構造部材
 - 合成樹脂化粧パーティクルボード
(メラミン)
- 取扱上の注意
 - ・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
 - ・加熱したなべ湯沸かしなどを直接置かないで下さい。

表示者 **プラス株式会社**
東京都千代田区三番町6番地14

MADE IN ITALY

TGF32-03-0905

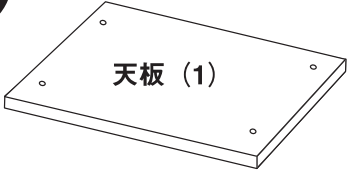

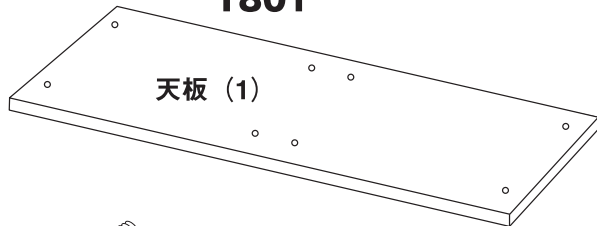


fantoni ストレージ天板 組立説明書



組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。必ず2人以上で組み立ててください。
梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。

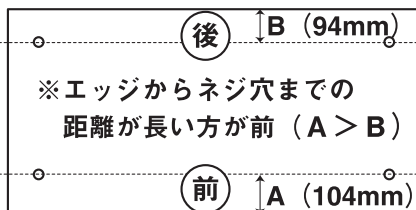
- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際は、お子さまに注意し、広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
- 組立手順に従い、はめ込む部分は確実ににはめ込んでください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組立手順に従い、ネジなどで確実に組み立ててください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立ての際、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

最初に必要なパーツがそろっているか確認してください

<p>部材</p>	<p>90T</p> <p>天板 (1)</p>  <p>連結ネジ (4)</p> 	<p>180T</p> <p>天板 (1)</p>  <p>連結ネジ (8)</p> 	<p>必要な工具</p>  <p>+ドライバー</p>
------------------	--	--	---

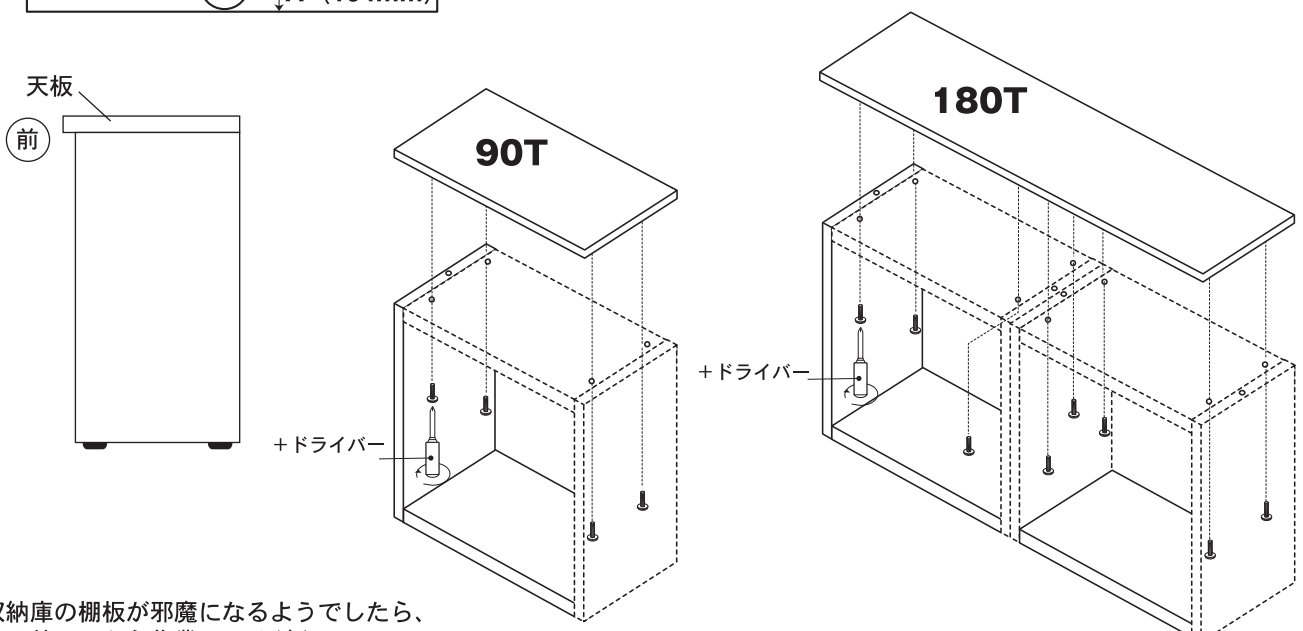
組立方法

天板の向きに注意して、天板裏のネジ穴と、収納天板のネジ穴の位置を合わせて、+ドライバーを使ってネジ止めします。(+ドライバーはお客様にてご用意下さい)



※ご注意
天板を取り付ける前に、収納庫の上面が水平になるよう収納庫のアジャスターで調整してください。

※天板を取付ける際、天板と収納本体の間に指を挟んでケガなどしないように、気を付けてください。
必ず2人で行なって下さい。



収納庫の棚板が邪魔になるようでしたら、取り外してから作業してください。